

3D空間データ活用によるデータ配信・流通サービス実証

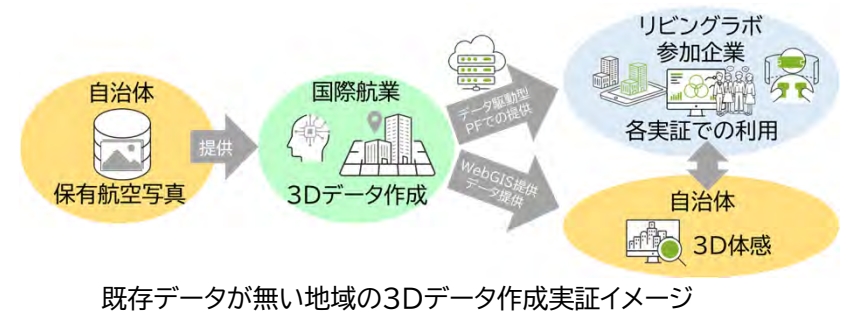
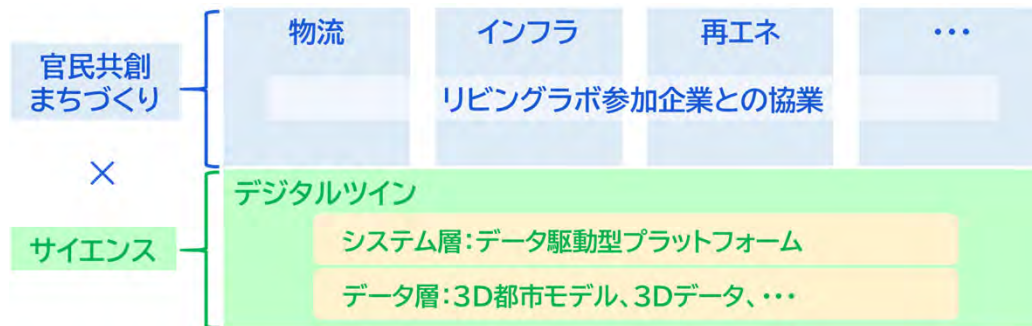
☐ 住む ☐ 癒す ☐ 学ぶ
☐ 動く ☐ 楽しむ ☒ その他

①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

- ・ 長期避難に伴う大幅な人口減少に伴い、買い物環境や物流サービスの低下が生じている。
- ・ また、面積が広大な市町村においては、効率的かつ効果的な行政サービスの提供が課題になっていると思われる。
- ・ これら自治体が抱える様々な課題解決には、スマートシティの実現が不可欠であり、効率的な公共サービスや民間事業者サービス確保のためデジタルツイン構築によるデータ駆動型まちづくりを実現する。

②提案の概要

- ・ 3D空間データ基盤の活用により、データ配信と流通によるサービス実証を実施する。例えばドローン物流（ドローン配送の飛行経路検討に地形や障害物、リスク情報等の3Dデータを活用）等を想定する。
- ・ 3Dデータについては、PLATEAU 3D都市モデルを活用するほか、既存データが無い地域では簡易な3Dデータの作成を行う。



③事業実施に対し必要な要件

- ・ 自治体保有航空写真データの貸与

④想定スケジュール

- ・ 令和6年度：数地区での実証を想定
- ・ 令和7年度：前年成果を検証のうえ計画立案

⑤地元企業等とのマッチング希望

☒ あり ☐ なし

会社名 : 国際航業株式会社